

# 平成三十年度総会開催

石垣市シルバー人材センターの平成三十年度総会が、去る五月二六日に市老人福祉センターで開催されました。

以下事業実施報告の概要をお知らせします。

## ◎ 平成二十九年度事業報告

### 一. 基本理念

平成二八年度の基本理念に同じく

### 二. 基本方針

平成二八年度の基本方針に同じく

### 三. 事業実施報告

(1) 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業

またはその他の軽易な就業機会の提供

(2) 雇用による臨時的かつ短期的な就業またはその他の軽易な就業機会の提供

はその他の軽易な就業機会の提供

(3) 臨時的かつ短期的な就業またはその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び

技能を付与するための講習会

(4) 右記(1)から(3)の事業を推進するための諸

活動及びその他の社会活動を推進するための諸活動

① 普及啓発

◎ 会員の状況 年齢別・性別会員数



- ② 安全・適正就業推進
- ③ 調査研究
- ④ 就業分野の開拓・拡大
- ⑤ 企画提案方式事業
- ⑥ 相談・情報提供
- ⑦ 社会参加活動の推進
- (5) 運営体制
- ① 会議
- ② 事務局体制の充実

平成三十年三月三十一日現在

年齢	男	女	計	割合
60歳未満	0	0	0	0%
60歳～64歳	16	7	23	6%
65歳～69歳	79	28	107	29%
70歳～74歳	58	38	96	25%
75歳～79歳	43	40	83	22%
80歳以上	46	20	66	18%
計	242	133	375	100%

## ◎ 平成三十年度事業計画

### 一. 基本理念

石垣市に居住する高齢者が自主的な組織参加と労働能力の発揮により、組織の基本理念「自主・自立、共働・共助」のもとにセンターの発展を推進し、地域の担い手として高齢者の活力及び地域社会の活力向上を目指す。

### 二. 基本方針

- (1) 高齢者の入会促進と社会参加を促進するため、就業機会の確保拡大に努める。
- (2) 安全・適正就業の推進に努める。
- (3) 組織強化及び活性化を図るとともに、財政基盤の強化に努める。
- (4) 公益法人として、公益目的事業の着実に

### 三. 実施計画

な実施と法に準拠した運営に努める。

#### (1) 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業またはその他の軽易な就業機会の提供

##### ① 受託事業

高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、高齢者に相応しい地域に密着した仕事を、家庭、民間事業所、官公庁等から有償で引き受け、これを会員に対して、その能力、希望等に応じて請負又は委任の形式により提供する事業を行う。

#### (2) 雇用による臨時的かつ短期的な就業またはその他の軽易な就業機会の提供

##### ① 有料の職業紹介事業

雇用による、臨時的かつ短期的な就業またはその他の軽易な就業を希望する会員及び一般高齢者のために、有料の職業紹介事業を行う。

##### ② 労働者派遣事業（シルバー派遣事業）

派遣による雇用就業を希望する会員のために、臨時的かつ短期的な就業またはその他の軽易な業務に係る就業の範囲で労働者派遣事業を行う。

#### (3) 臨時的かつ短期的な就業またはその他の軽易な業務に係る就業に必要な知識及び技能を付与するための講習会

就業に必要な知識、技能を就業意欲のある高齢者に付与する（以下より）、就業に

結び付けるとともに、より広い分野での仕事を確保提供するためを行う。

#### (4) 右記(1)から(3)の事業を推進するための諸活動及びその他の社会活動を推進するための諸活動

##### ① 普及啓発

一般市民、事業所、官公庁に対し、本事業の意義と基本的な理念及び仕組み等を周知するとともに、高齢者自身の意識啓発を図るため、次のとおり行う。

##### 〈具体的な取り組み計画〉

ア 地域の高齢者へシルバー人材センター事業を周知し事業参加の呼びかけを行う。

イ シルバー便りの発行（二回以上）

ウ 普及啓発促進月間（十月）の推進

エ 内容 ボランティア活動等の実施

オ ホームページによる情報提供を行う。

カ 行政及び関係団体等との連携強化を図る。

##### ② 安全・適正就業推進

高齢者が自らの健康の維持と安全の確保を図りながら、センターから提供された仕事を安全かつ適正に遂行できるよう安全意識の高揚と、これまでの事故発生の要因を念頭に置き「安全は全てに優先する」ことを改めて確認し、組織を挙げて事故撲滅に努めるとともに、法令遵守による適正就業の徹底を図るため行う。

##### ③ 調査研究

高齢者の就業に対する意識調査及び地域のニーズや時代の要請に対応した事業展開を図るために調査研究を行う。

##### ④ 就業分野の開拓・拡大

地域の一般家庭、事業所、官公庁を訪問し、高齢者に相応しい仕事を積極的に開拓するとともに、高齢者の職業能力や経験を把握・分析し、地域ニーズに対応する仕事の提案を行う。

##### ⑤ 企画提案方式事業

地域社会における各分野の課題に 대응するため、地方公共団体と連携した地域密着型の事業を行う。

##### ⑥ 相談・情報提供

入会を希望する高齢者を対象に入会説明会を実施し、高齢者からの相談に対応するほか、地域における働く高齢者のためのワンストップセンターとして、雇用、就業職業能力開発、ボランティア活動、情報提供を行う。

##### ⑦ 社会参加活動の推進

ボランティア活動を希望する高齢者を対象に、「できることを」「できる範囲で行う社会参加活動を行う」。

### 四. 運営体制

##### ① 定時総会・理事会等の会議開催

##### ② 事務局体制の充実

センターの事業運営には事務局体制の充実が不可欠であり、そのために事務局



職員の資質向上を図る。



## 専門部会の年間活動計画作成

五月十六日に、総会に向けて専門部会の年間活動計画作成のための打ち合わせが行なわれ、次のような内容が確認されました。

### 1 総務部会 会員交流事業

① 総会懇親会 グラウンドゴルフ大会等

② 新年会の開催 新年会（二月）

### 2 事業部会 シルバー人材センター普及啓発事業（奉仕活動等）

① 奉仕活動場所 ・ 岡崎庭園・八重守の塔

② 指定管理施設及び観光地施設

### 3 広報部会 シルバー便り発行

① 年四回発行

第一回 六月 定時総会、各部会事業計画、グラウンドゴルフ大会

第二回 七月 安全大会、職場紹介・会員の声他

第三回 十月 普及啓発月間 グラウンドゴルフ大会

第四回 二月 新年会、職場紹介等

### ② 内容・各部会の年間計画

職場紹介や会員の声、趣味の紹介等の記事執筆依頼

## グラウンドゴルフ大会

平成三十年度総会の後、市老人福祉センターに於いてグラウンドゴルフ大会が開催されました。参加人数は五一人で、暑さの中熱戦が繰り広げられました。

優勝は男子の部は米盛英三郎さん、女子の部は下里初子さんでした。







## 私の職場紹介

### おはよう！が飛び交う職場

朝7時〜ガラガラ〜シャッターが上がる。箒が出てきて、会社前を丁寧に掃き始める。ゴミが集まるころ・・・おはようございます。「おはようございます」が仕事の始まりだ。タイムカードを押した人は、現場へ向かう。あいさつを交し合いながら、現場へ向かう。箒とチリ取りは、その雰囲気が好きである。

そんな職場をきれいにするのが好きである。会社前がきれいになったら、ホースの番だ。箒とチリ取りは、しばらく休憩時間だ。ホースの水が「おはよう」と花木を濡らす。花木は、清らかな水をいただいて元気になる。花木が、喜んでいると・・・カマが出てくる。ホースは仕事が終わわり、巻き取られて休憩。カマは、清掃エリアの草を取り除く仕事だ。箒とチリ取りとカマは、三人とも仲良しだ。駐車の草・コンクリートの溝や側溝の草。三人三様の活躍で、エリアはきれいになる。箒で三〇分・水やり三〇分・草取り三〇分。三人仲よく仕事して、八時半には終わります。

ある日「花木に水やりをしていると「おはようございます」と、元気な声。ふり向いてみると・・・小学生の男の子。

「おはようございます」と、私も元気。直立不動で、深々とお辞儀をしている。男の子は中学生になって、会えなくなつた。今でも、あの清々しい元気な声が懐かしい。

そんな「おはよう！が飛び交う職場です。対応で時々トラブルもあります。そのため、月に一、二回のミーティングをして意思の疎通を図っています。又、仕事の仕方でも時々同僚間の議論もあります。シルバーセンターの理念である「自主、自立、共働、共助」の心が構えが大事だと実感しています。

職場は建設会社二社で、七時〜二人体制で行なっています。(大浜 勝彦 記)

## お知らせ

★主要行事予定

- ◎ 石垣市シルバー人材センター安全・適正就業推進大会
- 場所 市老人福祉センター集会室
- 日時 平成三十年七月十七日 九時

## 編集後記

今号は平成三十年度總會の内容をお知らせしております。来賓として中山石垣市長、知念市議会議長、翁長県シルバー人材センター連合会長が祝辞を述べられました。

この中で、翁長会長からは県内のシルバー事業の実績の紹介があり、会員数が五千五百余名、受託契約額が二億四千万円超となっており、更なる事業拡大を目指している旨の説明がありました。

当センター会員の皆様の、ますますのご活躍を期待しております。



広報部云

### 【編集発行】 公益社団法人

石垣市シルバー人材センター

〒907-0002

沖縄県石垣市真栄里402番地

TEL 0980-83-8439

FAX 0980-83-8459